まつばら街道さんぽ

「松原名所ぶらり紀行」

下高野街道コース（約8km）

河内天美駅 ― 嶋田家住宅 ― 阿麻美許曾神社 ― 我堂八幡宮 ― 西除川遊歩道 ― 布忍神社 ― 大林寺 ― 高見ノ里駅

高見ノ里駅 ― 田中家住宅（高見の里） ― 田中家住宅（南新町） ― 尻池記念碑 ― 河合神社 ― 更池村惣井戸

阿麻美許曾神社 あまみこそじんじゃ
素盞嗚命を祀る。大同年間（806～809）の創建で、天美地区の氏神。明治初年まで神宮寺があった。延喜式内社。

我堂八幡宮 がどうはちまんぐう
厄除宮として有名。応神天皇を祀る。江戸時代から昭和初期にかけて若者が力競べをした力石が残る。

大林寺 だいりんじ
融通念佛宗。河内西国第5番霊場である。市有形文化財の平安時代後期の十一面観音像を安置する。

西除川遊歩道 にしよけがわゆうほどう
西除川に沿って、北は天美西公園から南は松原市民運動広場【岡】までを結ぶ約4kmの遊歩道。

更池村惣井戸 さらいけむらそういど
寛政8年（1796）の井筒があり、多聞院の5代住職龍昌の銘がある。元は西除川の河川敷に存在した。

長尾街道コース（約6km）

布忍駅 ― 大林寺 ― 布忍神社 ― 更池村惣井戸 ― 田中家住宅（南新町） ― 田坐神社

河内松原駅 ― 河内大塚山古墳 ― 反正天皇丹比柴籬宮跡（柴籬神社） ― 阿保茶屋跡 ― 中門の分量石 ― ちちかみばし道標

中高野街道コース（約7km）

屯倉神社 ― 一里塚跡 ― 阿保神社 保田佐久三像 ― 阿保茶屋跡 ― 十二社権現社 ― 王仁の聖堂跡 ― 正井殿 ― 栄久寺 ― 河内大塚山古墳 ― 丹比柴籬宮跡 ― 河内松原駅

妻屋秀員墓 つまやひでかずはか
妻屋秀員（1682～1765）は三宅村庄屋の家に生まれた。号を可雪とする歌人でもあり『積翠集』の歌集を残す。三宅霊園南区画。

熱田神社 あつたじんじゃ
社号標石の「熱田神社」は藤澤南岳の書。鳥居西側に江戸時代のキリシタン灯籠が見られる。日本武尊を祀る。【別所】

大堀八幡神社 おおぼりはちまんじんじゃ
鎌倉時代末から南北朝時代の元弘～建武年間（1331～37）に深居神社から分祀したものと伝える。

布忍八景扁額（市指定文化財）

本殿（府指定文化財）

尻池記念碑 しりいけきねんひ
昭和25年（1950）9月、ジェーン台風で河合の尻池が被害を受けた。その改修工事完成記念碑で『北八下村河合領』とある。

河合神社 かわいじんじゃ
境内に「牛頭天王宮」と刻まれた手洗石が残る。毎年10月の秋祭りには勇壮なだんじりが町内を練り歩く。素戔嗚命を祀る。

※❶～❽は表紙の木製案内板の設置場所。

布忍神社 ぬのせじんじゃ
本殿は大阪府有形文化財に指定されている。拝殿内の「布忍八景」扁額は市有形文化財。素戔嗚命などを祀る。

田坐神社 たざじんじゃ
延喜式内社。呉織・漢織などを祀る。武内宿禰が応神天皇を抱く大絵馬がある。田井城地区の氏神。

河内大塚山古墳 かわちおおつかやまこふん
墳丘長335m、前方部幅230m、後円部直径185mを誇る全国で5番目に大きい前方後円墳。【西大塚】

十二社権現社 じゅうにしゃごんげんしゃ
室町後期の永禄年間（1558～69）、僧秀盛によって創建された。イザナギ・イザナミなどを祀る。【新堂】

※散策コースは一例です。街道沿いの新しい発見を自分なりに楽しみませんか。

屯倉神社 みやけじんじゃ
平安時代の天慶5年（942）の創建。菅原道真を祀り、道真が腰を掛けたという神形石がある。境内の梅が有名。

阿保神社 あおじんじゃ
平安前期、平城天皇 皇子の阿保親王が、当地に住んだので阿保の地名がある。菅原道真、阿保親王社を祀る。

王仁の聖堂跡 わにのせいどうあと
4世紀『論語』『千字文』を伝えた渡来人の王仁が建てたという孔子を祀る聖堂。わが国学問発祥の地として広まる。【岡】

正井殿 まさいでん
岡地区の氏神で、素戔嗚命を祀る。延宝7年（1679）の『河内鑑名所記』に、神木の「連理の松」が記されている。

大師堂 たいしどう
明治時代後半、岡の大師講の人々が建てた。弘法大師像・不動明王像などが堂内に祀られている。【岡】

来迎寺 らいごうじ
融通念佛宗。丹南藩主の菩提寺。初代高木正次の五輪塔がある。境内のいぶきは府天然記念物。丹南藩陣屋に隣接。

丹南天満宮 たんなんてんまんぐう
安土桃山時代の流れをくむ三間社流造の本殿は、市内でも最古級。菅原道真などを祭神とする。

緑の一里塚 みどりのいちりづか
2013年日本最古の官道である竹内街道の開設1400年を記念して立部の街道沿いに整備された。

栄久寺 えいきゅうじ
東本願寺を創始した教如が大坂合戦時、河内の門徒らに出した「教如上人消息」（市有形文化財）がある。【立部】

丹比柴籬宮跡石碑（柴籬神社） たじひしばがきのみやあとせきひ
神社は5世紀後半、仁賢天皇の勅命で創建された。反正天皇の丹比柴籬宮の伝承地とされ、反正天皇などを祭神とする。【上田】

古市街道コース（約7km）

恵我ノ荘駅 ― 北山橋庵墓 ― 厳島神社（一津屋古墳・一津屋城跡） ― 小川・伊勢灯籠 ― 深居神社 ― 若林神社 ― 大堀八幡神社 ― 中山家住宅 ― 熱田神社 ― 妻屋秀員墓 ― 河内松原駅

若林神社 わかばやしじんじゃ
鎌倉時代末から南北朝時代の元弘～建武年間（1331～37）に、深居神社から分祀されたと伝える。

小川・伊勢灯籠 おがわいせとうろう
古市街道沿いに明治2年（1869）9月、伊勢神宮へお参りする人々の道中安全のため造立。

深居神社 ふかいじんじゃ
奈良時代の養老元年（717）の創建と伝え、境内は古墳の可能性もある。品陀別命（応神天皇）を祀る。【小川】

厳島神社 いつくしまじんじゃ
濠が残り、西側が方形で、東側の本殿が円丘上に建ち、6世紀頃の前方後円墳と推察される。戦国期、三好氏の出城。市杵島姫命を祀る。【一津屋】

北山橋庵墓 きたやまきつあんはか
北山橋庵（1731～91）は一津屋村の医者であり、丹南藩主や狭山藩主、岸和田藩主の診察もした。漢学者・漢詩人としても有名。【一津屋】

「開運松原六社参り」

「開運松原六社参り」は、松原市内5社と天美地区の氏神である大阪市1社をあわせた6社の神社を元旦から1月15日までの間に参詣する行事。期間内に6社を参詣すれば六社参拝記念の「開運干支張り子」を授かる。

阿麻美許曾神社 あまみこそじんじゃ ― 屯倉神社 みやけじんじゃ ― 阿保神社 あおじんじゃ ― 柴籬神社 しばがきじんじゃ ― 布忍神社 ぬのせじんじゃ ― 我堂八幡宮 がどうはちまんぐう

竹内街道 日本遺産認定

松原市の南を横切る竹内街道は「日本最古の官道」として2017年に文化庁から日本遺産として認定された。

松原市マスコットキャラクター マッキー

竹内街道コース（約4km）

岡公園竹内街道碑 ― 大師堂 ― 寛政9年道標（街道西側） ― 来迎寺 ― 丹南藩陣屋跡 ― 丹南大満宮 ― 松川長右衛門碑 ― 寛政9年道標（街道東側） ― 緑の一里塚 ― 栄久寺 ― 丹比柴籬宮跡 ― 河内松原駅